平成28年度



赤木小だより

平成28年12月14日 No.24 文責 校長 鈴木 久

《教育目標》

『豊かな心と総合的な学力を身にっけた、たくましい児童の育成』 あ 明るいあいさつをする子どもか 考えをもって学び合う子どもぎ 気持ちよく運動する子ども

平行四辺形の「高さ」を見つけ出し、面積を求める授業!

12月6日(火)5年2組の算数の授業研究が行われました。高さが外にある平行四辺形の面積を求める授業でした。子どもたちは、どこに高さがあるのか、実際に平行四辺形を切ったり、補助線などを引いたりして、「高さ」を見つけ出していました。そして、その操作を式に表し、いずれも平行四辺形の公式に統合できる見方・考え方であることを理解していきました。



俳句を作る活動を通して季節の移り変わりを感じ取る授業!

12月7日(水)すみれの生活単元学習が行われました。12月の季語を見つけ、またはそれを膨らませながら、子どもらしい心温まる俳句を3つも作りあげました。



気持ちの変化を読み取り、そのおもしろさを味わう授業!

12月13日(火)3年1組の国語の授業研究が行われました。物語教材「3年とうげ」の登場人物である「おじいさんの気持ちの変化」を読みとる授業でした。子どもたちは、おじいさんの「3年とうげ」に対する考え方が、トルトリという不思議な人物の話をきっかけに「恐ろしい」から「楽しい」に変わった物語のおもしろさを味わうことができました。



「奇跡の誕生、あなたの命!」性に関する保健の授業!

低学年の子どもたちを対象に、専門家の先生から「赤ちゃんの誕生」についての授業をしていただきました。自分を産んでくれた両親に感謝し、自分の命を大切にしていかなければなりません。また、高学年の性に関する授業もしていただきました。中学年は、養護の早川先生から「あなたの誕生は、奇跡の誕生である」との授業をしていただきました。奇跡を生んだあなたの命は、これからも「かけがえのない」尊い命なのです。

